

令和7年度 第31回日本介護福祉教育学会開催要項
第2報

1. テーマ

学生の多様性に応じた介護福祉士養成教育の実践と今後の教育の在り方とは
～多様化する学生やDX化が進む介護現場に即した養成教育の将来像～

2. 趣旨

団塊の世代が後期高齢者となる2025年を迎えた今、高齢者が大幅に増える一方で働き手は減少しているため、多くの福祉施設では人手不足が深刻化している。また、介護福祉士養成施設の入学者数についても介護人材の不足と比例して深刻な減少傾向にある。

昨今の入学者の特徴として、日本人学生においてはコミュニケーションや学習に何らかの課題を抱える者が一定数存在する。また、社会人経験を有する職業訓練生をはじめとした幅広い世代の学生が在籍しており、さらには諸外国からの留学生が急増するなど、養成教育の現場においては学生の「多様化」が顕著に進行している。そのため、こうした多様な背景を持つ学生に対して、如何に効果的な教育を実践するかが大きな課題となっている。

現在の介護福祉士養成課程において学生が苦手意識を抱きやすい分野の一つとして、介護実習における「実習記録」が挙げられる。中でも在籍者の多くを占める留学生にとっては、実習で学習したことを日本語の文章で表現することに対する負担が大きく、依然として多くの養成施設で続いている紙媒体での指導体制の限界を感じさせられる場面も生じている。

一方、介護現場では、近年の人材不足の解消を目的として外国人材を積極的に受け入れる動きが広がっており、業務の効率化を図る中で、ITを活用した介護記録の導入など、DX（デジタルトランスフォーメーション）化が急速に進展している。

本学会では、こうした社会的・教育的変化に対応した養成教育の在り方を模索することを目的に、「学生の多様性に応じた介護福祉士養成教育の実践と今後の教育の在り方とは」をテーマとして掲げ、「サイエンス・コミュニケーション」など、他分野からの知見も積極的に取り入れながら、現在の養成教育の課題を省察し、刻々と変化する介護福祉業界の現状に即した指導方法について、多角的な視点から考察する機会とする。

3. 日時

令和7年9月12日（金） 9時45分～16時20分

4. 会場

国際医療福祉大学（成田キャンパス）

〒286-8686 千葉県成田市公津の杜4-3

アクセス <https://narita.iuhw.ac.jp/access/index.html>

5. 主催

日本介護福祉教育学会

6. 後援

厚生労働省・文部科学省・日本介護学会・日本社会福祉教育学会・千葉県・
成田市・千葉県社会福祉協議会・千葉県高齢者福祉施設協会・千葉県介護老
人保健施設協会・千葉県介護福祉士会・成田市社会福祉協議会・国際医療福
祉大学

7. 主管

日本介護福祉士養成施設協会関東信越ブロック実行委員会、
千葉県介護福祉士養成校連絡協議会

8. 参加費

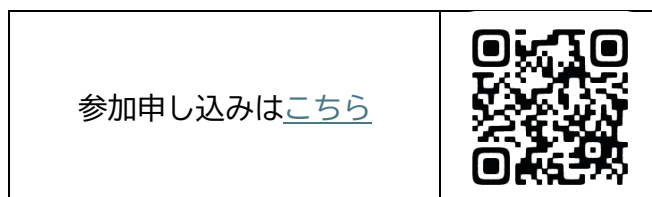
参加費：会員 10,000 円・非会員 11,000 円・当日申込 12,000 円

9. プログラム

9:45～10:15	●開会式 主催者代表挨拶 澤田 豊(日本介護福祉教育学会会長) 大会委員長挨拶 鈴木 利定(第31回日本介護福祉教育学会大会委員長) 実行委員長挨拶 小渕 隆志(第31回日本介護福祉教育学会実行委員長) 学会会場代表挨拶 鈴木 康裕(国際医療福祉大学学長)
10:15～11:45	●基調講演 テーマ：「ケアと科学とコミュニケーション」 講 師：同志社大学 生命医科学部サイ エンスコミュニケーター養成副専攻 特別客員教授 元村 有希子 氏
11:50～13:10	●シンポジウム テーマ： 「多様化する学生やDX化が進む介護現場に即した養成教育の在り方とは」 コーディネーター：聖隷クリストファー大学 野田 由佳里 氏 シンポジスト：株式会社ビーブリット 高橋 利明 氏 小田原福祉会 潤生園 井口 健一郎 氏 東京福祉専門学校 白井 孝子 氏
13:10～14:00	休憩
14:00～15:45	●分科会 第1分科会：留学生を中心とした多様化する学生像に応じた教育の実践 第2分科会：介護現場につなぐ実習教育及びDX化に即した養成教育の在り方 第3分科会：養成教育全般について
16:00～16:20	●閉会式 主催者代表挨拶 白井 幸久(日本介護福祉教育学会副会長) 次期主管挨拶 堀江 竜弥(第32回日本介護福祉教育学会実行委員長)

10. 大会参加申し込みについて

- ・大会参加申し込みは、以下の URL にアクセスして手続きをしてください。



※「こちら」をクリックすると google フォームが開きます。

- ・参加申し込み受付期間：令和7年6月26日（木）～8月20日（水）

11. 分科会発表申し込みについて

- ・分科会発表申込は、以下のメールアドレスから手続きをしてください。
*詳しくは「第31回日本介護福祉教育学会分科会発表申込（エントリー）について」をご参照ください。
- ・分科会発表エントリー受付：令和7年6月26日（木）～8月20日（水）

12. 研究発表抄録受付について

- ・分科会抄録原稿締め切り：令和7年8月20日（水）
*発表者の方には、申し込み受付後に「発表申し込み受領並びに抄録原稿の様式と提出について」をメールでお知らせいたします。

13. 開催地 千葉県成田市のご案内（成田駅周辺のホテル含）はデジタル・パンフレット「なりたび」をご覧ください。

URL

<https://www.nrtk.jp/plan/brochure.html>

もしくは



第31回 日本介護福祉教育学会 分科会発表申し込み（エントリー）について

分科会発表の申し込みについて、メールで下記の「申し込み内容」をご記入後、件名に「分科会発表申し込み」と記入の上、お申し込みください。分科会発表申し込み締め切りは、令和7年8月20日（水）までです。

発表者の方には、お申し込み受付後に、「発表申し込み受領並びに抄録原稿の様式と提出について」メールでお知らせいたします。

分科会発表申し込みメールアドレス ： 31gakkai@gmail.com

申し込み内容

- (1) 発表者氏名（ふりがな）、学会会員番号、所属、連絡先（電話番号、メールアドレス）
- (2) 共同研究者氏名（ふりがな）、学会会員番号、所属
- (3) 研究発表テーマ「主題」
- (4) サブタイトル「副題」
- (5) 分科会は5分科会の中で選んでください。申し込み数により、分科会の割り振りをさせていただきますことありますので、その点はご了承ください。

第1分科会 留学生指導の実際

第2分科会 多様化する学生像に応じた教育実践

第3分科会 介護現場のDX化に即した養成教育の在り方

第4分科会 養成教育と介護現場をつなぐ実習指導の在り方

第5分科会 その他養成教育全般

※研究発表は正会員のみ可能です。共同発表者も同様です。

※非会員の方は発表できません。

なお、分科会発表申し込み後2～3日経過しても「発表申し込み受領並びに抄録原稿の様式と提出について」のメールが届かない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

●メールでのお問い合わせ：31gakkai@gmail.com

●電話での問い合わせ先：043-242-0201

担当：小淵 隆志（中央介護福祉専門学校）